



チームI  
馬渡 光春  
議員

### ▼島原市国民健康保険事業について

**Q** 国民健康保険事業の収支状況は。  
**A** 二十二年度は歳入歳出差し引きで一億二百六万四千円の収支だが、基金繰り入れをしており、単年度収支では二億四千五百一十五万五千円の赤字決算である。平成十八年度以降の単年度収支は赤字決算が続いている状態である。

**Q** 決算の単年度赤字収支の主な原因は。  
**A** 保険給付が増大する中、税収は年々減少傾向である。年齢構成も高くなり、国保財政の悪化に結びついている。

**Q** 歳出の多くを占める保険給付費の支出状況はどうか。  
**A** 二十二年度の保険給付費は四十八億五千九百十五万円で、歳出に占める比率は六十九・六九%。一人当たりの医療費は三十二万六千七百三十一円である。医療費全体に対して、高額医療費分も含めて約八十三%を保険給付している。

**Q** 一人当たりの保険税額と収納状況は。  
**A** 一人当たり保険税額は七万五千三百五十五円で、県内十三市で上から七番目である。最高限度額（七十七万円）該当は二百七十九世帯。また、百万円以上の滞納は現時点で八十九人である。

### ▼公的施設の整備について

**Q** 市内の公的施設におけるバリアフリー化の状況はどうか。  
**A** 長崎県福祉のまちづくり条例が平成十年に施行され、その後整備された施設は基準に適合しているが、古い施設については整備が進んでいない施設もある。

**Q** 障がい者用トイレの設置状況は。  
**A** 市役所本庁舎、有明庁舎、文化会館、観光施設等の主な施設には障がい者用トイレを設置している。公園や各運動公園に併設する公衆トイレは、市が管理する四十三カ所のうち二十九カ所に設置している。

### ▼有明公民館の屋外トイレ設置について

**Q** 利用者から屋外トイレ設置の要望があっているが設置できないか。  
**A** 設置場所や経費、防犯上の問題も考慮し、関係者の意見を聞いて研究したい。



凡人くらぶ  
清水 宏  
議員

### ▼市債、基金、合併特例債の各残高について

**Q** 各々の現在高と今後の動向は。  
**A** 二十三年度末では、市債が約百九十三億円で前年比約八億円の増、基金残高が約六十七億円、合併特例債は二十四年度以降の借り入れ可能額が約七十二億円と見込んでいる。今後、合併特例債の活用については、過重な財政負担とならないような運営に努めたい。

### ▼高齢者対策について

**Q** 今後の高齢化率の予測はどうか。また、各地区別の高齢化率と、高齢者がいる世帯数はどうか。  
**A** 全国平均で、平成四十七年には三十三・四%、七十二年には三十九・九%になる見込みである。各地区ごとの高齢化率は高い方から白山が三十二・九%、霊丘が三十二・二%、森岳が二十八・五%、杉谷が二十八・一%、有明が二十六・六%、三合が二十五・五%、安中が二十五・一%とな

っている。高齢者がいる世帯数は、八千六百二十二世帯で全世帯の五十・八%である。

**Q** ひとり暮らしの高齢者対策として取り組んでいる①災害時要援護者台帳について、②ネットワーク活動事業について、③高齢者等見守りネットワーク構築についてはどのような事業なのか。  
**A** ①ひとり暮らしの高齢者や災害時の要援護者の方を登録している。有事の際はこの台帳をもとに、消防団、消防署等の防災機関の協力を得ながら、避難をスムーズに行うために整備している。②従来から民生委員児童委員連絡協議会での活動であり、地域のひとり暮らしの高齢者などを見回っていた。③二十三年度から取り組んでいる事業であり、民生委員児童委員や町内会・自治会長を初め、各事業者と協定を締結して、さまざまな情報の提供を受けながら地域で見守るという体制を構築するものである。

### 【その他の質問項目】

◇「ジオパーク国際ユネスコ会議」の達成目標

◇目指す子供像と教育環境

◇EM菌について

◇市営住宅の現状と見通し